

令和8年度(2026年度)「阿蘇」世界文化遺産登録推進 若手研究募集 審査結果

令和8年（2026年）8月4日
熊本県阿蘇草原再生・世界遺産推進課

1 採用者数

4名

2 審査方法

申請書類一式を受け、別添の審査要領により書面審査を実施した。

3 審査結果

応募申請書類の審査を行った結果、審査基準を満たし、「阿蘇」の世界文化遺産登録推進及び機運醸成の点で、特に優れた成果をもたらすことが期待されると判断したため、以下の者を令和8年度（2026年度）の採用者とする。

氏名	所属	研究テーマ
川越 皐生	京都府立大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻	阿蘇千町無田堆積物の微粒炭分析からみた過去2千5千年間の火と草原の歴史
中山 統文	関西学院大学社会学研究科	「根子岳」をめぐる文化的景観と語りの形成に関する研究
益田 すう	東海大学大学院農学研究科農学専攻	モグラ塚を指標とした阿蘇地域半自然草地における伝統的放牧のネイチャーポジティブな価値評価
吉田 煌	福岡大学人文学部歴史学科考古学専攻	阿蘇の景観形成と縄文時代の植物利用の可能性